アジェンダ® MC

シロアリ防除専用 土壌処理剤

業務用

100倍希釈用

成分　フィプロニル……2.0%
（5-アミノ-1-(2,6-ジクロロ-4-トリフルオロメチルフェニル)-3-シアノ-4-トリフルオロメチルスルフィニルピラゾール）

性状　類白色粘稠懸濁液体

®はバイエルグループの登録商標
第4826469号

1ℓ入

製造
バイエルクロップサイエンス株式会社
エンバイロサイエンス事業本部
本社　東京都千代田区丸の内 1-6-5

お客様相談室　0120-575-078
（9:00～12:00,13:00～17:00 土・日・祝日をのぞく）



【用　　途】　シロアリの予防及び駆除
【使用方法】　水で100倍希釈し（使用濃度0.02%）、散布器等で土壌に散布してください。（面状処理：3ℓ/㎡、帯状処理：5ℓ/㎡）

＊ー5℃以下で凍結することがあるので、保管場所に注意してください。製剤が万一凍結した場合、20℃程度の温度下に放置し、自然解凍させた後、製剤容器をよく振って使用してください。解凍を急く場合は、容器をポリ袋に入れて60℃程度の温水につけ、半日以上放置し、完全に解凍させた後、製剤容器をよく振って使用してください。なお、希釈の際にはお湯は使用しないでください。
＊使用前に必ず下記の取扱い上の注意事項を読み、十分理解した上でご使用ください。

（公社）日本木材保存協会
認定番号 A-4239
（公社）日本しろあり対策協会
登録番号 第3509号
（財）文化財虫害研究所
文化財虫菌害防除薬剤 登録番号 第34号

1.使用量

（公社）日本しろあり対策協会編・標準仕様書に従い、標準使用量として、希釈液を1㎡当り面状散布は3ℓ、帯状処理は5ℓ散布してください。

2.取扱い上の注意事項

[使用に際しての注意事項]

●用法及び用量を遵守して使用してください。使用目的以外の使用あるいは間違った使い方をされた場合に生じた事故についての責任は負うことができません。
●使用目的以外の環境への影響を与えないために養殖池、井戸、地下水等を汚染するおそれのある場所、蜜蜂、蚕（桑）、水生生物等に被害を及ぼすおそれのある場所では使用しないでください。
●希釈するとき、薬液がはね返らないようにして、均一によく撹拌してください。使用する容器は専用のものとし、他とは兼用しないでください。
●使用に際しては、必要量だけを取って調製し、調製液（希釈液）はその都度使い切ってください。
●本剤と他の薬剤とを混合したり、加熱したりしないでください。
●居住者が薬剤に曝露されないよう細心の注意を払ってください。薬剤の影響が出ない様にあらかじめ関係者やかかりつけの医師と相談してもらうなどして十分に配慮してください。施工現場の近隣にも施工の旨を通知し、同意を得た上で施工してください。
●施工散布した薬液は、地形、風などの状態によっては周辺に飛散し、散布後しばらくの間はその影響が周辺に及ぶことがありますので、周辺への飛散防止の対策をとり、又、特に病人、特異体質者（アレルギーや化学物質に過敏な体質等）、妊婦、乳幼児等必要があると思われる時は、薬剤の影響が出ない場所に移動をさせてください。また、あらかじめ、かかりつけの医師と相談してもらうなどして、十分に配慮してください。
●薬剤によって、アレルギー症状やカブレ等を起こしやすい特異体質の人、また健康状態のおもわしくない人は、薬剤の処理作業には従事しないでください。
●食品、食器、飼料、おもちゃ、寝具、衣類、愛玩動物、観賞魚、植物、貴重品、美術品、楽器、電気製品等はあらかじめ他へ移すか、あるいは格納し、薬剤がかからないようにしてください。

[使用中又は使用後の注意事項]

●塗装面や発泡プラスチック系断熱材、プラスチック類、石材、モルタル壁、白木等に薬剤が付着した場合は変色・変形する場合がありますので、覆い等の処置をし、薬剤がかからないようにしてください。



●保護具（長袖の防水作業衣、作業帽、ゴーグル型保護メガネ（JIS T 8147）、吸収缶タイプの保護マスク（DS-1以上の規格品かJIS T 8152同等品）、保護靴、ゴム手袋など）および使用する機械器具類は、あらかじめよく点検整備しておいてください。使用に際しては、保護具を必ず着用し、身体の露出部を少なくして薬剤を浴びないようにしてください。
●薬剤の調製、散布中は喫煙、飲食をしないでください。使用中または使用後にトイレに行くときは、手や顔をよく洗ってから行ってください。
●屋内での使用の際は必ず換気を行ってください。床下等、風通しの悪い空間で作業する場合には、換気に注意して、長時間の作業は避けてください。
●使用後は必ず手、足等を早めに石けんと水でよく洗ってください。また薬剤が皮膚に付着したときは、直ちに石けんと水でよく洗ってください。万一、薬剤が眼、口などに入った場合には、直ちに水でよく洗い流してください。作業中に大量の薬剤を浴びた場合には、直ちに汚染した衣類を脱ぎ、シャワーを浴びるなど大量の水で体に付着した薬剤を洗い落とし、清潔な衣類に着替えてください。また、必要に応じて医師の診察を受けてください。
●万一、誤って薬剤を飲みこんだ場合や、薬剤の使用により、頭痛、目や喉の痛み、咳、めまい、吐き気、気分が悪くなった場合には、ただちに使用を中止し、清浄な空気の場所で安静にして医師の診療を受けてください。医師の診療を受ける際には、使用薬剤の名称（アジェンダMC）、有効成分名（フィプロニル）、症状、被曝状況等について出来るだけ、詳細に医師に告げてください。
●作業時の衣類は、他の衣類と区別して洗濯し、保護具も洗剤を使ってよく洗ってください。希釈や薬剤処理に用いた機械器具類もよく洗ってください。
●使用中、周辺に被害を及ぼす可能性のある事故が発生したときは、直ちに関係諸機関に通報してください。
●薬剤処理に用いた機械器具類及び使用済みの空容器は、石けん水等でよく洗い、小児が触れないようにするとともに、他に転用しないでください。洗浄していない器物や、洗浄液の残りは、作業現場から持ち帰り、処分に当たっては、自治体の条例や指導に従って処分してください。決して、河川、湖沼、下水道等の水系や地下水を汚染するおそれのある場所には捨てないでください。
●空き容器は、各自治体の条例に従い、例えば、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託するなどしてください。

●文化財虫菌害防除薬剤として使用する場合は、2の「使用に際しての注意事項」に加えて、以下の点を十分に注意してください。
○（公財）文化財虫害研究所認定申請時の指定濃度で使用してください（水で100倍希釈）。
○文化財に薬害を生じないよう十分留意して、文化財展示保存施設等の土壌処理として使用してください。

3.保管上の注意事項

●使用後、残った薬剤原液は、ラベル表示のある元の容器で密栓をして保管してください。また、一度開封したものは出来る限り早く使い切ってください。
●保管場所は、直射日光や雨水が当たらない乾燥した涼しい場所で、施錠できる専用倉庫に保管し、関係者以外触れないようにしてください。
●盗難、紛失の場合には、直ちに警察に届けてください。
●食品、食器、飼料など他のものと区別し、小児の手の届かない場所に保管してください。

4.その他の注意事項

●購入した薬剤は速やかにご使用ください。
●使用に際してのご不明な点や事故等があった場合は、お客様相談室（0120-575-078）へ連絡してください。
●薬剤が漏洩した場合には次のように処置してください。
1.保護具を着用し吸収性の媒体、例えば砂、軽石、ボロ布、オガクズ等に吸着させ、広がりを阻止して回収してください。
2.漏洩した薬剤が井戸、池、河川などの水系に流入した場合は、直ちに警察または保健所に届出てください。
●薬剤を使用する際は（公社）日本しろあり対策協会「しろあり防除施工における安全管理基準」に従ってください。

中毒時の緊急連絡先

（財）日本中毒情報センター：中毒110番
（大　阪）072-727-2499　365日　24時間対応
（つくば）029-852-9999　365日　9時～21時対応

製造番号　JP80200722B

Bayer